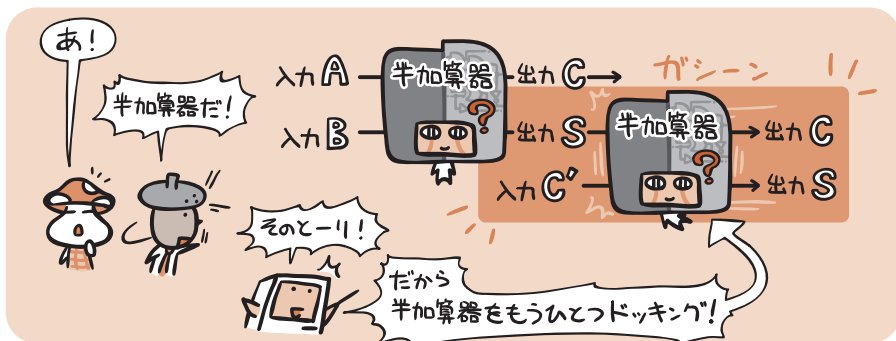


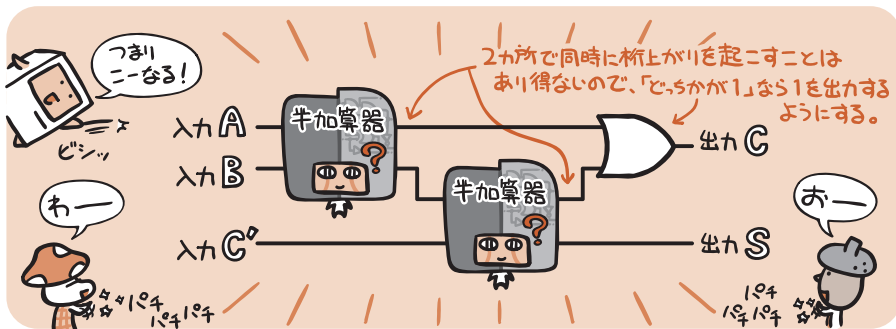
はい、その通り。じゃあ今度はその結果に、残りの「+入力C' (桁上がりしてきた数)」という部分の計算をくつつけるには、どうすれば良いでしょうか。



ピンポン! 普通に足し算で考えると、1桁目にそのまま足すのが常識ですよね。すると今度は「出力S+入力C'」という足し算をやるわけだ。これに必要な回路はさあなんでしょう?



で、最後に出力Cをひとつにまとめれば、全加算器の出来上がり...というわけです。



このように、全加算器というのは、半加算器と論理和回路 (OR回路) を組み合わせることによって、作ることが出来るのです。